

特別支援学級 平成31年度学年経営案

学校教育目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 自ら学ぶ生徒 2 思いやりのある生徒 3 健康に努める生徒 <p style="text-align: center;">校訓：自立 貢献 信頼</p>	学 年 目 標	<ol style="list-style-type: none"> 1 一人でできる（自立） 2 みんなとできる（協力） 3 もっとできる（向上）
学校経営方針と重点目標	<p>学校と家庭・地域の連携の下、活気にあふれ魅力ある学校づくりをめざす。</p> <p>1、生徒が生き生きとした学校生活を送れるよう、教職員の総力を結集して「楽しい学校づくり」に努める。</p> <p>2、個性を生かし、豊かな人間性とたくましい体を育み、お互いに認め合い、助け合える「やさしい学校」づくりに努める。</p> <p>3、学校環境の整備に努め、うるおいと落ち着きのある「美しい学校」づくりに努める</p>	学 年 経 営 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1、明るく楽しい学校生活で基礎的・基本的な力を身につけ、各自の長所を伸ばす。 2、全ての指導の中で、生徒の自立を促す視点をもつ。 3、保護者との連携を密に行い、効果的な指導を行う。
学習指導	一人一人の学力に合わせた指導を行い、基礎学力を定着させる。実社会に役立つような学習内容に取り組みせ、生活力を培う。	生 徒 指 導	良いことと悪いことの判断能力がつくように、その場に適した生徒指導を行っていく。
進路指導	家庭との相談を密に行いながら、本人及び保護者の意向を尊重し、それぞれ生徒の能力や実態に合った進路指導を進めていく。	保 健 安 全 指 導	教室内の安全、登下校時の安全指導を行う。自分の体の状態を自分で知り、管理することができ、育てる。衛生面や身だしなみに気を配ることができ、自分の身なり等を自分で整えられる生徒を育てる。
特別活動指導	諸行事への取り組みを通じて表現力を養うとともに、集団生活のマナーや協力することの大切さを学ばせる。 他校との交流を深め、幅の広い人間関係を築かせる。	家 庭 と 連 携	毎日の連絡帳を通して保護者と連携を図りながら、良い面も悪い面も生徒の小さな変化を見逃さないようにし、長い目で見ながら成長につながるよう指導にあたる。 発表会や学年通信等を通じて、生徒の成長の様子を各家庭に伝えていく。